

## 活動紹介

千葉県森林インストラクター会

活動分野	森に親しむ野外講座		
タイトル	江月水仙ロードと大黒山		
実施日時	平成30年1月12日（金）8時～16時30分		
実施場所	鋸南市		
受講者	25名	FIC会員他スタッフ	6名

### 活動の内容

今回の企画のアピールポイントとして、①水仙の香りを楽しむ里山の散策、②新年祈願をかねて、富士の秀峰を拝む、③海水浴場発祥の地であり、頼朝上陸地でもある保田の海岸を訪問する、④大黒山登山と展望台からの富士山の景色を楽しむ、⑤東京湾の形成の地誌的な歴史と捕鯨業の関連について学ぶ、⑥崖崩れ頻発地と稲作の関係、更に、常緑樹林ではなく落葉樹林が優先している理由等、どの項目に主眼を置くか、2回の下見の際にスタッフの皆で、相談しながら、コース設定・順路を決めました。富士山の眺望については、その日の天候次第で、紹介の力点を柔軟に対応する、保田地区の歴史・文化については、適宜織り交ぜて紹介する、東京湾形成の地誌的説明と捕鯨業との関連は、自然保護の関連も含めて、FIC活動の趣旨からも望ましい、地崩れ地が稲作には逆に好適な面があること、山の斜面が落葉樹優先となっているのは、地崩れによるパイオニア樹種が優先していること等を主眼とすることとして、本番の日に臨みました。

天候は快晴、心配された風は、散策路周辺はほとんどなく、富士山周辺はかなりの風、お陰で雲一つない、富士山の眺望を楽しむことができました。大黒山の展望台からは東京湾の熱塩フロント周辺で潮目が変わるために海水の色合いが変わっている状況、東京湾海底谷周辺の海の色がコバルトブルーに映えることなどを実際に見ていただくことができました。残念なのは、キャンセル者が続出、せっかくの好天気の日、野外講座に参加されなくてもったいなかったことでした。



オオイタビの解説



地崩れ地の説明



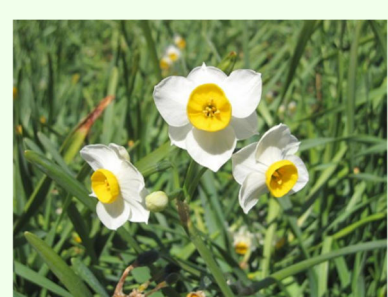
富士山の眺望を楽しむ



大黒山展望台



水仙ロードの散策



スイセンの花